

教育会だより No. 5

一般社団法人 長野上水内教育会

11月
15日

信濃教育会「教師塾B」との共催

長水セミナー

【開催された3講座と講師の先生方】

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ①「教育現場でつかえるコーチング」 | 内藤 睦夫 先生（「教と育」研究所代表） |
| ②「リフレーミングと学級経営」 | 宮野 尚 先生（信州大学教育学部助教） |
| ③「子どもが安心して学べる教室作り」 | 楠見 友輔 先生（信州大学教育学部講師） |

教職経験年数が5年程の先生方を対象の研修。設定された3つの講座から、自分が希望した講座に参加して、教師としてのあり方を学び合いました。講師、支援員、学習習慣形成など、様々な立場の先生方が、学校を超えたつながりをもつ場となりました。

- 子ども達との関わり方について、行き詰っている中で参加させていただきました。傾聴、承認、質問・・・、コーチングの大切さや子ども達への信頼、愛情、敬意の姿勢の大切さについて、深く感じ学ぶものがありました。【第1講座】
- 先生のお話で、まさしく該当する児童の話でしたので、ものすごく為になりました。明日からまた頑張ろうと思えました。私の心の中にたまっていたものも、吐き出させていただけ嬉しかったです。【第3講座】

11月
30日共通了解を見いだす
対話の方法

苦野一徳先生

体験型ワークショップ

テーマ『体験してみよう！ 本質観取』—学びとは何か？—

講師の苦野一徳先生のファシリテートのもと、多くの先生方が「本質観取」に初体験した120分間。あっという間に時間が過ぎ、夢中になって「学びの本質」について考え合い、語り合った濃密な時間となりました。今年度からは道德の教科書にも取り入れられ、授業でも活用できる「対話」の方法を体験的に学ぶ機会となりました。

- ◆自分自身を問い直す時間になりました。考え方の道筋を学ぶ部分と、本質を見つめ直す部分とがありました。ぼんやりと考えていることが、対話を通して新たな見方に気づいたり、自分が感じていることはこういうことだったんだと言語化されたり、もっと考えてみたくなったりしました。
- ◆初めての本質観取、難しそうだと思いましたが、やってみると自分自身の考え方が広がっていく、まさに学びがそこにありました。対話することで合意形成がされていく実感がありました。



- ◆上高井所属ですが、今回、長野上水内教育会の皆様に誘っていただき、とても有意義な時間をもつことができました。ぜひ、来年度もお誘いをいただければ嬉しいです。

1月
31日

第4回総会

R7年度事業計画案等の審議

長野上水内教育会では、令和7年度に向けての検討を進め、会員の皆様からいただいたアンケートも参考にしながら事業計画を立案しています。第4回総会では代議員の皆様へに審議していただきます。グループ討議では、主に以下の点について、代議員の皆様のご意見をいただきたいと思っています。

テーマ「研究委員会のあり方」

●見直しの方向

1 教師力向上部

- ① 「楽しい授業と学級づくり（小）」、「わかる授業と学級づくり（中）」の名称変更
- ② 「特別支援教育委員会」を教科研究部から教師力向上部へ移動。事例研究や研修企画

2 教科研究部

- ① 令和7年度の各委員会のあり方・運営等について

●代議員アンケート回答から見えている課題

- ① 自由に意見交換ができる「対話型」の委員会が必要とされていること
- ② 公開授業への参観を増やし、会員全体の授業力向上につなげていくための工夫
- ③ 会員のニーズに即したテーマ別、課題別の委員会の設立
- ④ 委員会の構成メンバーの固定化、成立に困難を伴う委員会があること

申込み
募集中！

哲学対話のご案内

東京大学大学院総合文化研究科教授 梶谷 真司 先生
を講師にお招きし、「哲学対話」を開催します。

日時：2月15日(土) 13:00～16:00

会場：信州大学教育学部 大講義室（図書館2階）

グループで一緒に問い語り合うことで文章が自然に
書けるようになる『対話的文章法』を体験します。
年齢、性別、職業に関係なく誰もが楽しめる内容で、
どなたでも参加できます。まだ申し込みできます。
ぜひご参加を！



1/31(金)まで
申込み受付中！



ぜひ、スマホ等へのアプリ登録を

教育会 HP にも登
録方法がアップ
してあります。

HPの更新等、教育会からの情報をスマホにお知らせするととても便利なアプリ
です。このアプリを登録しておくと、わざわざHPにアクセスしなくても、最新の
情報がお手元のスマホに届きます。

登録方法

右の2次元コード
または下のURLから



<http://www.kminochi-edu.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/05/sukurire.pdf>